

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2003-218995 (P2003-218995A)

【公開日】平成 15 年 7 月 31 日 (2003.7.31)

【出願番号】特願 2002-9466 (P2002-9466)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 M 1/00

H 0 4 M 3/42

H 0 4 M 11/00

H 0 4 Q 7/38

【F I】

H 0 4 M 1/00 V

H 0 4 M 1/00 L

H 0 4 M 3/42 C

H 0 4 M 3/42 T

H 0 4 M 11/00 3 0 2

H 0 4 B 7/26 1 0 9 K

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基地局との間で送受信可能な通信部と、

通話主題関連情報を取得する情報取得部とを備え、

上記通信部は、上記基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送信可能な情報量に制限がある共通の通信チャネルを用いて、通信相手先を指定した発呼と略々同時に、上記情報取得部が取得した上記制限に応じた量の通話主題関連情報を送信することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記通話主題関連情報を入力又は編集するための情報操作部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 3】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、複数の通話主題関連情報を保持する情報保持部と、上記情報保持部が保持している複数の通話主題関連情報の中から、使用者による選択指示入力に応じた通話主題関連情報を読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 4】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも 1 つの通話主題関連情報を保持する情報保持部と、予め読み出し設定がなされている通話主題関連情報を上記発呼と略々同時に上記情報保持部から自動的に読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 5】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記発呼に対応して上記通信相手先から返信されてきた返答情報を、使用者が認識可能に報知する情報報知部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 6】

請求項 1 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも上記通信相手先への通話の目的及び / 又は通話の重要度を表す情報を、上記通話主題関連情報として取得することを特徴とする通信装置。

【請求項 7】

制御局との間で送受信可能な通信部と、

通話主題関連情報を取得する情報取得部とを備え、

上記通信部は、通信相手先を指定した発呼の際、当該発呼に応じて上記制御局により確立された個別の通信チャンネルを用いて、呼び出し要求情報と略々同時に、上記通話主題関連情報を送信する

ことを特徴とする通信装置。

【請求項 8】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記通信部は、上記呼び出し要求情報と上記通話主題関連情報とをマルチプレックスして送信することを特徴とする通信装置。

【請求項 9】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記通話主題関連情報を入力又は編集するための情報操作部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 10】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、複数の通話主題関連情報を保持する情報保持部と、上記情報保持部が保持している複数の通話主題関連情報の中から、使用者による選択指示入力に応じた通話主題関連情報を読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 11】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも 1 つの通話主題関連情報を保持する情報保持部と、予め読み出し設定がなされている通話主題関連情報を上記発呼と略々同時に上記情報保持部から自動的に読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 12】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記発呼に対応して上記通信相手先から返信されてきた返答情報を、使用者が認識可能に報知する情報報知部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 13】

請求項 7 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも上記通信相手先への通話の目的及び / 又は通話の重要度を表す情報を、上記通話主題関連情報として取得することを特徴とする通信装置。

【請求項 14】

基地局との間で送受信可能な通信部と、

返答情報を取得する情報取得部と、

通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知する情報報知部とを備え、

上記通信部は、上記基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送信可能な情報量に制限がある共通の通信チャンネルを介して送信されてきた通話主題関連情報を着呼と略々同時に受信すると共に、上記情報取得部にて取得した返答情報を通信相手先へ送信し、

上記情報報知部は、上記受信した通話主題関連情報を上記着呼と略々同時に報知することを特徴とする通信装置。

**【請求項 15】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記返答情報を入力又は編集するための情報操作部を備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 16】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、複数の返答情報を保持する情報保持部と、上記情報保持部に保持されている複数の返答情報の中から、使用者による選択指示入力に応じた返答情報を読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 17】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも 1 つの返答情報を保持する情報保持部と、予め読み出し設定がなされている返答情報を上記着呼と略々同時に上記情報保持部から自動的に読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 18】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも上記通信相手先への返答の目的及び / 又は返答の重要度を表す情報を、上記返答情報として取得することを特徴とする通信装置。

**【請求項 19】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記着呼と略々同時に受信した通話主題関連情報を保存する情報保存部を備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 20】**

請求項 14 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記着呼と略々同時に受信した通話主題関連情報を、通信相手先と関連させて上記情報保存部に保存することを特徴とする通信装置。

**【請求項 21】**

制御局との間で送受信可能な通信部と、

返答情報を取得する情報取得部と、

通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知する情報報知部とを備え、

上記通信部は、通信相手先からの着呼に応じて上記制御局により確立された個別の通信チャンネルを介して、呼び出し要求情報と略々同時に、通話主題関連情報を受信し、

上記情報報知部は、上記受信した通話主題関連情報を上記着呼と略々同時に報知することを特徴とする通信装置。

**【請求項 22】**

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記通信部が受信する上記呼び出し要求情報及び上記通話主題関連情報はマルチプレックスされた情報であることを特徴とする通信装置。

**【請求項 23】**

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記返答情報を入力又は編集するための情報操作部を備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 24】**

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、複数の返答情報を保持する情報保持部と、上記情報保持部に保持されている複数の返答情報の中から、使用者による選択指示入力に応じた返答情報を読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

**【請求項 25】**

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも 1 つの返答情報を保持する情報保持部と、予め読み出し

設定がなされている返答情報を上記着呼と略々同時に上記情報保持部から自動的に読み出す情報読出部とを備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 26】

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、少なくとも上記通信相手先への返答の目的及び／又は返答の重要度を表す情報を、上記返答情報として取得することを特徴とする通信装置。

【請求項 27】

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記着呼と略々同時に受信した通話主題関連情報を保存する情報保存部を備えることを特徴とする通信装置。

【請求項 28】

請求項 21 記載の通信装置であって、

上記情報取得部は、上記着呼と略々同時に受信した通話主題関連情報を、通信相手先と関連させて上記情報保存部に保存することを特徴とする通信装置。

【請求項 29】

互いに所定の基地局との間で送受信可能な少なくとも第 1 及び第 2 の二つの通信装置を備え、

上記第 1 の通信装置は、上記基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送受信可能な情報量に制限がある共通の通信チャネルを用いて、上記第 2 の通信装置への発呼と略々同時に、上記制限に応じた量の通話主題関連情報を送信し、

上記第 2 の通信装置は、着呼と略々同時に受信した上記第 1 の通信装置からの上記通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知すると共に返答情報を上記第 1 の通信装置に宛てて送信し、

さらに上記第 1 の通信装置が、上記第 2 の通信装置が送信してきた返答情報を使用者が認識可能に報知する

ことを特徴とする通信システム。

【請求項 30】

請求項 29 記載の通信システムであって、

上記第 1 の通信装置は、少なくとも上記第 2 の通信装置への通話の目的及び／又は通話の重要度を表す情報を、上記通話主題関連情報として送信することを特徴とする通信システム。

【請求項 31】

請求項 29 記載の通信システムであって、

上記第 2 の通信装置は、少なくとも上記第 1 の通信装置への返答の目的及び／又は返答の重要度を表す情報を、上記返答情報として上記第 1 の通信装置へ宛てて送信することを特徴とする通信システム。

【請求項 32】

請求項 29 記載の通信システムであって、

上記第 1 の通信装置からの発呼に応じて上記第 2 の通信装置への着呼を生成する制御局を備え、

上記制御局は、上記第 1 の通信装置が発呼と略々同時に送信してきた上記通話主題関連情報を、上記第 2 の通信装置への着呼と略々同時に送信することを特徴とする通信システム。

【請求項 33】

互いに制御局との間で送受信可能な少なくとも第 1 及び第 2 の二つの通信装置を備え、

上記第 1 の通信装置は、上記第 2 の通信装置への発呼に応じて上記制御局により確立された個別の通信チャネルを用いて、呼び出し要求情報と略々同時に、通話主題関連情報を送信し、

上記第 2 の通信装置は、着呼と略々同時に受信した上記第 1 の通信装置からの上記通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知すると共に返答情報を上記第 1 の通信装置に宛て

て送信し、

さらに上記第１の通信装置が、上記第２の通信装置が送信してきた返答情報を使用者が認識可能に報知する

ことを特徴とする通信システム。

【請求項３４】

請求項３３記載の通信システムであって、

上記第１の通信装置は、上記呼び出し要求情報と上記通話主題関連情報とをマルチプレックスして送信することを特徴とする通信システム。

【請求項３５】

請求項３３記載の通信システムであって、

上記第１の通信装置は、少なくとも上記第２の通信装置への通話の目的及び／又は通話の重要度を表す情報を、上記通話主題関連情報として送信することを特徴とする通信システム。

【請求項３６】

請求項３３記載の通信システムであって、

上記第２の通信装置は、少なくとも上記第１の通信装置への返答の目的及び／又は返答の重要度を表す情報を、上記返答情報として上記第１の通信装置へ宛てて送信することを特徴とする通信システム。

【請求項３７】

請求項３３記載の通信システムであって、

上記第１の通信装置からの発呼に応じて上記第２の通信装置への着呼を生成する制御局を備え、

上記制御局は、上記第１の通信装置が発呼と略々同時に送信してきた上記通話主題関連情報を、上記第２の通信装置への着呼と略々同時に送信することを特徴とする通信システム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

【課題を解決するための手段】

本発明の通信装置は、基地局との間で送受信可能な通信部と、通話主題関連情報を取得する情報取得部とを備えている。そして、通信部は、基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送信可能な情報量に制限がある共通の通信チャネルを用いて、通信相手先を指定した発呼と略々同時に、情報取得部が取得した上記制限に応じた量の通話主題関連情報を送信する。これにより、本発明の通信装置は、上述した課題を解決する。

また、本発明の通信装置は、制御局との間で送受信可能な通信部と、通話主題関連情報を取得する情報取得部とを備えている。そして、通信部は、通信相手先を指定した発呼の際、当該発呼に応じて制御局により確立された個別の通信チャネルを用いて、呼び出し要求情報と略々同時に、通話主題関連情報を送信する。これにより、本発明の通信装置は、上述した課題を解決する。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

本発明の通信装置は、基地局との間で送受信可能な通信部と、返答情報を取得する情報

取得部と、通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知する情報報知部とを備えている。そして、通信部は、基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送信可能な情報量に制限がある共通の通信チャンネルを介して送信されてきた通話主題関連情報を着呼と略々同時に受信すると共に、情報取得部にて取得した返答情報を通信相手先へ送信する。また、情報報知部は、受信した通話主題関連情報を着呼と略々同時に報知する。これにより、本発明の通信装置は、上述した課題を解決する。

また、本発明の通信装置は、制御局との間で送受信可能な通信部と、返答情報を取得する情報取得部と、通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知する情報報知部とを備えている。そして、通信部は、通信相手先からの着呼に応じて制御局により確立された個別の通信チャンネルを介して、呼び出し要求情報と略々同時に、通話主題関連情報を受信する。また、情報報知部は、受信した通話主題関連情報を着呼と略々同時に報知する。これにより、本発明の通信装置は、上述した課題を解決する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１５】

さらに、本発明の通信システムは、互いに所定の基地局との間で送受信可能な少なくとも第１及び第２の二つの通信装置を備えている。そして、第１の通信装置は、基地局との接続を確立するために複数の通信装置が使用し、送受信可能な情報量に制限がある共通の通信チャンネルを用いて、第２の通信装置への発呼と略々同時に、制限に応じた量の通話主題関連情報を送信する。また、第２の通信装置は、着呼と略々同時に受信した第１の通信装置からの通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知すると共に返答情報を第１の通信装置に宛てて送信する。さらに、第１の通信装置は、第２の通信装置が送信してきた返答情報を使用者が認識可能に報知する。これにより、本発明の通信システムは、上述した課題を解決する。

また、本発明の通信システムは、互いに制御局との間で送受信可能な少なくとも第１及び第２の二つの通信装置を備えている。そして、第１の通信装置は、第２の通信装置への発呼に応じて制御局により確立された個別の通信チャンネルを用いて、呼び出し要求情報と略々同時に、通話主題関連情報を送信する。また、第２の通信装置は、着呼と略々同時に受信した第１の通信装置からの通話主題関連情報を使用者が認識可能に報知すると共に返答情報を第１の通信装置に宛てて送信する。さらに、第１の通信装置は、第２の通信装置が送信してきた返答情報を使用者が認識可能に報知する。これにより、本発明の通信システムは、上述した課題を解決する。